

## 「戦争政策の本質を学び、憲法9条を守り抜く 2022 ヒロシマ平和研修」総括会議を開催しました！



10月9日、「戦争政策の本質を学び、憲法9条を守り抜く2022 ヒロシマ平和研修」総括会議を開催しました。会議では、「研修に行く前と後で自分の価値観がどのように変化したのか」や、「戦時下において私たち労働者はどのような立場に置かれるのか」といったことを、現在のウクライナをめぐる情勢と照らし合わせながら議論しました。

### 参加者の感想

- ・被ばく2世である山岡美知子さんの講演で「正しい戦争は存在しない」という言葉を聞き、まだまだ戦争を客観的に見ていたのではないかと気づかされた。
- ・起きている事象を見て「〇〇が悪い」と、表面的なことで判断するのではなく、本質を見つめることが大切である。
- ・8月6日に開催された平和式典に参加し、現地の空気を肌で感じた。報道だけでなく、現地にいかなければ分からないことも多くあった。



ヒロシマ平和研修を通じて、原爆や戦争がもたらす悲惨さを実感するだけでなく、山岡美知子さんの講演から「核の実相」を学び、「戦争の本質とは何か?」「被害を受けるのはいつの時代も労働者であること」を深めることで、平和の視点から労働者の立場がどのようなものなのかを自覚することができました。また、今回の研修で学んだことを展開し、労働組合が平和運動をする意義を全青年部員へと広めていくことを確認しました。

## JR 東労組は、テロにも戦争にも反対です！



戦争の本質や背景を考え、一人の「労働者」として、そして「労働組合」として平和運動を推し進めていこう！

